

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□に ■マークを記入する。

細別		I. 施工管理				
(a)		b	c	d	e	
優れている		やや優れている	他の事項に該当しない	やや劣っている	劣っている	
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「評価対象項目」 工事材料の品質に影響がないよう保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書第16条第1項第1号から4号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取組を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事カルテの登録(5百万円以上)が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内検査体制、品質管理体制が確立され、有効に機能していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の関係書類を不足なく簡潔に整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 段階及び立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由: )		<input type="checkbox"/> 施工管理について、工事監督員が文書による改善指示を行った。			<input type="checkbox"/> 施工管理について、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。	
該当項目の内達成項目が90%以上.....a 該当項目の内達成項目が80%~90%未満.....b 該当項目の内達成項目が80%未満.....c ※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
評定率 評定 点数		① ●の数を評価項目の母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ② 評価率( % )=( )評価数/( )対象評価項目数				

3. 出来形及び出来ばえ 考査基準

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□に ■マークを記入する。

Ⅰ 種 〇〇〇工事

考査項目		I. 出来形					
a		a'	b	b'	c	d	e
<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。		<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内で、下記の「評価対象項目」の2項目が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a ~ b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。もしくは契約書第15条に基づき、工事監督員が改造の請求又は破壊検査を行った。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形管理基準及び写真管理基準が定められていない工種について、工事監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由: )							
「出来形測定結果のばらつき」							
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の50%以内 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の80%以内 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の80%超							
評定							

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工 種 コンクリート構造物工事

考查項目	Ⅱ.品質						
	a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

[評価対象項目]		コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質(強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 コンクリート受入時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等) コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 コンクリート打設時までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着していないよう管理していることが確認できる。 鉄筋の組立・加工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 圧接作業に当たり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 有害なクラックがない。 その他(理由: )	□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			

	[出来形測定結果のばらつき]	[判断基準]	ばらつきで判断可能			
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。	50%以内	80%以内	80%超える	
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%以内					
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%超					
評価率		評価率	評価率90%以上	a	a'	b
ばらつき			評価率75%以上90%未満	a'	b	b'
評定			評価率60%以上75%未満	b	b'	c
点数			評価率60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考查項目	Ⅲ.出来ばえ			
	a	b	c	d
	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]		コンクリート構造物の表面状態が良い。 コンクリート構造物の通りが良い。 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 クラック(無害なクラックを含む)がない。 漏水がない。 全体的な美観が良い。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	

該当項目	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目	5項目以上評価 a	4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定	4項目以上評価 b	3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数	3項目以上評価 c	2項目以上評価 c	1項目以上評価 c	
	2項目以下 d	1項目以下 d	評価項目なし d	

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 土工事(切土、盛土、築堤等工事)

考查項目		II.品質						
a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、法頭や法尻の排水路、法面のシートかけ等の排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂がない。 <input type="checkbox"/> 伐除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
[出来形測定結果のばらつき]		[判断基準]						
○ ばらつきが規格値の50%以内		※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。						
○ ばらつきが規格値の80%以内								
○ ばらつきが規格値の80%超								
評価率		ばらつきで判断可能						
ばらつき		50%以内	80%以内	80%超える				
評定		a	a'	b				
点数		a'	b	b'	c			
		評価率90%以上						
		評価率75%以上90%未満						
		評価率60%以上75%未満						
		評価率60%未満						

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考查項目		III.出来ばえ			
		a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
該当項目		該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	
評価項目		4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c	
評定		3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d	
点数		2項目以上評価 c	1項目以上評価 c		
		1項目以下 d	評価項目なし d		

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工 種 用排水(コンクリート等の2次製品、柵渠)

考查項目		II.品質						
a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 製品の構造が設計条件を満たしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 製品に損傷及び補修痕がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 転倒や崩壊等がないよう製品の仮置を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で示された通り施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 継ぎ目の施工は入念に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎砂利等の転圧は適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合 はC評価とする。						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内							
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超							
評価率		ばらつきで判断可能						
ばらつき		50%以内	80%以内	80%超える				
評定		a	a'	b				
点数		a'	b	b'				
		b	b'	c				
		b'	c	c				
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。								
考查項目		III.出来ばえ						
	a	b	c	d				
	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている				
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせがよく、クラック(無害なクラックを含む)がない。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
該当項目		該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合				
評価項目		4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c				
評定		3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d				
点数		2項目以上評価 c	1項目以上評価 c					
		1項目以下 d	評価項目なし d					

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 護岸・根固・水制工事、排水路工事

考查項目	II.品質					
a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

[評価対象項目]		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	基礎工において掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	施工にあたって、床掘箇所の水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを空隙が生じないように十分に行っていることが確認できる。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しがないよう行っていることが確認できる。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	石積(張)工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	材料の品質が、証明書類で確認できる。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	コンクリートブロック等を損傷無く設置していることが確認できる。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	有害なクラックがない。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )	

<input type="radio"/>	「出来形測定結果のばらつき」	「判断基準」				
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。				
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%以内					
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%超					
評価率			ばらつきで判断可能			
ばらつき			50%以内	80%以内	80%超える	
評定						
点数						
		評価率	評価率90%以上	a	a'	b
			評価率75%以上90%未満	a'	b	b'
			評価率60%以上75%未満	b	b'	c
			評価率60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考查項目	III.出来ばえ			
	a	b	c	d
	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	通りが良い。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	材料のかみ合わせがよく、クラック(無害なクラックを含む)がない。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	天端及び端部の仕上げが良い。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	既設構造物とのすりつけ等が良い。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。

該当項目	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目	4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定	3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数	2項目以上評価 c	1項目以上評価 c	
	1項目以下 d	評価項目なし d	

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工 種 鋼橋工事(RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる。堰水門等工場製作を含む)

考查項目		II.品質				
a	a'	b	b'	c	d	e
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)						
[評価対象項目:工場製作関係]		<input type="checkbox"/> 鋼材の種別を品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 孔空けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 母材、溶接部等に補修痕や欠陥部のないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 素地調整程度1種を行った場合、4時間以内に塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗装成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> 仮組立は、各部が正しく工作され、所定の形状、寸法精度であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
[評価対象項目:架設関係]						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」				
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。				
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内					
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超					
評価率		ばらつきで判断可能				
ばらつき		50%以内	80%以内	80%超える		
評定		a	a'	b		
点数		a'	b	b'		
		b	b'	c		
		b'	c	c		
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。						
考查項目		III.出来ばえ				
		a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている	
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 表面に補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
該当項目		該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合		
評価項目		4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c		
評定		3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d		
点数		2項目以上評価 c	1項目以上評価 c			
		1項目以下 d	評価項目なし d			

工 種 コンクリート橋上部工事(PC及びRCを対象)

考査項目		II 品質								
		a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)										
[評価対象項目]		コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質(強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 鉄筋の組立及び、加工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 鉄筋の引張強度及び曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着していないよう管理していることが確認できる。 圧接作業に当たり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 スーパーの品質及び個数が、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 コンクリート圧縮強度の確認は、構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いていることが確認できる。 プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 PC鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 使用する装置及び機器のキャリブレーションを事前に実施していることが確認できる。 プレビーム桁のプレフレクション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 有害なクラックがない。 その他(理由: )					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>									
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>									
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>									
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>									
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>									
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>									
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>									
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>									
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>									
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>									
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>									
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>									
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>									
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>									
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>									
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>									
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>									
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>									
[出来形測定結果のばらつき]										
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にC評価とする。								
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%以内									
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%超									
評価率		ばらつきで判断可能								
		50%以内	80%以内	80%超える						
ばらつき		評価率90%以上	a	a'	b					
評定		評価率75%以上90%未満	a'	b	b'					
点数		評価率60%以上75%未満	b	b'	c					
		評価率60%未満	b'	c	c					

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考査項目		III 出来ばえ			
		a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている
[評価対象項目]		コンクリート構造物の表面状態が良い。 コンクリート構造物の通りが良い。 天端及び端部の仕上げが良い。 支承部の仕上げが良い。 クラック(無害なクラックを含む)がない。 全体的な美観が良い。			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>				
該当項目		該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目		5項目以上評価 a	4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定		4項目以上評価 b	3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数		3項目以上評価 c	2項目以上評価 c	1項目以上評価 c	
		2項目以下 d	1項目以下 d	評価項目なし d	

工種		舗装工事															
考查項目		II.品質															
		a	a'	b	b'	c	d	e									
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)																	
[評価対象項目]:路床・路盤工関係		<input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工(凍上抑制層を含む)の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。								
[評価対象項目]:アスファルト舗装工関係																	
<input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗設後の交通の開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )																	
[評価対象項目]:コンクリート舗装工関係																	
<input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質(強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工事の施工に先だって、路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> チェア及びダウエルバー等を損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )																	
[出来形測定結果のばらつき]											[判断基準]						
<input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の80%超											※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。						
評価率													ばらつきで判断可能 50%以内    80%以内    80%超える				
ばらつき													評価率 評価率90%以上    a    a'    b 評価率75%以上90%未満    a'    b    b' 評価率60%以上75%未満    b    b'    c 評価率60%未満    b'    c    c				
評定																	
点数																	
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。																	
考查項目		III.出来ばえ															
		a	b	c	d												
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている												
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。															
該当項目									該当項目が6項目の場合		該当項目が5項目の場合		該当項目が3~4項目の場合		該当項目が2項目以下の場合		
評価項目									5項目以上評価 a		4項目以上評価 a		3項目以上評価 a		1項目以上評価 c		
評定									4項目以上評価 b		3項目以上評価 b		2項目以上評価 b		評価項目なし d		
評定									3項目以上評価 c		2項目以上評価 c		1項目以上評価 c				
点数									2項目以下 d		1項目以下 d		評価項目なし d				

工種 法面工事

考查項目		II.品質				
a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

[評価対象項目:共通]		施工基面を平滑に仕上ていることが確認できる。(特に法枠工、コンクリート又はモルタル吹付工関係) 施工に際して、基面の安定や吹き付け材の付着に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。 盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締固めを十分行っていることが確認できる。 雨水による崩壊が起こらないように、法面にシートをかける等の排水対策を実施していることが確認できる。 その他(理由: )	□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
[評価対象項目:種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係]				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
[評価対象項目:コンクリート又はモルタル吹付工関係]		使用する材料の種類、品質及び配合等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。 金網が破損を生じていないことが確認できる。 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、該当現場の供試体であることが確認できる。 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。 その他(理由: )		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
[評価対象項目:現場打法枠工関係(プレキャスト法枠工含む)]				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			

「出来形測定結果のばらつき」 「判断基準」  
 ○ ばらつきが規格値の50%以内 ※該当項目が2項目以下の場合はC評価とする。  
 ○ ばらつきが規格値の80%以内  
 ○ ばらつきが規格値の80%超

評価率	ばらつきで判断可能			
	50%以内	80%以内	80%超える	
ばらつき	評価率90%以上	a	a'	b
評定	評価率75%以上90%未満	a'	b	b'
点数	評価率60%以上75%未満	b	b'	c
	評価率60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考查項目		III.出来ばえ			
		a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]		通りが良い。 植生、吹付等の状態が均一である。 端部処理が良い。 全体的な美観が良い。			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>				

該当項目		該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目		3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定		2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数		1項目以上評価 c	
		評価項目なし d	

工種 道路改良工事

II.品質		a	a'	b	b'	c	d	e	
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)									
[評価対象項目:土工]		○ <input type="checkbox"/>		雨水による崩壊が起こらないように、法頭や法尻の排水路、法面のシートかけ等の排水対策を実施していることが確認できる。			□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
		○ <input type="checkbox"/>		段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		法面に有害な亀裂がない。					
		○ <input type="checkbox"/>		伐除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		その他(理由: )					
[評価対象項目:法面工共通]		○ <input type="checkbox"/>		施工面を平滑に仕上っていることが確認できる。(特に法枠工、コンクリート又はモルタル吹付工関係)					
		○ <input type="checkbox"/>		施工に際して、基面の安定や吹き付け材の付着に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		その他(理由: )					
[評価対象項目:種子吹付工、客土吹付工、厚層基材吹付工関係]		○ <input type="checkbox"/>		土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		吹付け厚さが均等であることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		その他(理由: )					
[評価対象項目:コンクリート又はモルタル吹付工関係]		○ <input type="checkbox"/>		使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		金網が破損を生じていないことが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		吹付け厚さが均等であることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		その他(理由: )					
[評価対象項目:現場打設法枠工関係(プレキャスト法枠工含む)]		○ <input type="checkbox"/>		使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		枠内に空隙がないことが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		層間にはく離がないことが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		その他(理由: )					
[評価対象項目:路床・路盤工関係]		○ <input type="checkbox"/>		設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		路床及び路盤工(凍上抑制層を含む)の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締め固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。					
		○ <input type="checkbox"/>		その他(理由: )					
[出来形測定結果のばらつき]		○ <input type="checkbox"/>		「判断基準」					
		○ <input type="checkbox"/>		ばらつきが規格値の50%以内			※該当項目が2項目以下の場合はC評価とする。		
		○ <input type="checkbox"/>		ばらつきが規格値の80%以内					
		○ <input type="checkbox"/>		ばらつきが規格値の80%超					
評価率						ばらつきで判断可能			
						50%以内	80%以内	80%超える	
						a	a'	b	
						a'	b	b'	
						b	b'	c	
						b'	c	c	
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。									
III.出来ばえ		a	b	c	d				
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている				
[評価対象項目]		○ <input type="checkbox"/>		仕上げが良い。					
		○ <input type="checkbox"/>		通りが良い。					
		○ <input type="checkbox"/>		植生、吹付等の状態が均一である。					
		○ <input type="checkbox"/>		端部処理が良い。					
		○ <input type="checkbox"/>		構造物へのすりつけ等が良い。					
		○ <input type="checkbox"/>		全体的な美観が良い。					
該当項目		該当項目が6項目の場合		該当項目が5項目の場合		該当項目が3~4項目の場合		該当項目が2項目以下の場合	
評価項目		5項目以上評価 a		4項目以上評価 a		3項目以上評価 a		1項目以上評価 c	
評定		4項目以上評価 b		3項目以上評価 b		2項目以上評価 b		評価項目なし d	
点数		3項目以上評価 c		2項目以上評価 c		1項目以上評価 c			
		2項目以下 d		1項目以下 d		評価項目なし d			

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 基礎工事(地盤改良等を含む)

II.品質							
a	a'	b	b'	c	d	e	
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)							
[評価対象項目:杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等)]		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						杭に損傷及び補修痕がないことが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						既製杭の打止め管理の方法及び場所打ち杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						場所打ち杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						その他(理由: )
[評価対象項目:地盤改良関係]							<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )					
[出来形測定結果のばらつき]		[判断基準]					
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内		※該当項目が2項目以下の場合C評価とする。				
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超						
評価率			ばらつきで判断可能				
ばらつき			50%以内	80%以内	80%超える		
評定			a	a'	b		
点数			a'	b	b'		
			b	b'	c		
			b'	c	c		
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。							
III.出来ばえ							
		a	b	c	d		
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている		
[評価対象項目]							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	土工関係の仕上げが良い。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	通りが良い。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	端部及び天端の仕上げが良い。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。					
該当項目		該当項目が3~4項目の場合			該当項目が2項目以下の場合		
評価項目		3項目以上評価 a			1項目以上評価 c		
評定		2項目以上評価 b			評価項目なし d		
点数		1項目以上評価 c					
		評価項目なし d					

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

〇〇地区〇〇工事

工種 塗装工事

考查項目	II.品質						
	a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

[評価対象項目]	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ケレンを入念に実施していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	塗り残し、ながれ、しわ等がなく塗装されていることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )		

<input type="checkbox"/>	「出来形測定結果のばらつき」	「判断基準」 ※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内	
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超	

評価率	ばらつきで判断可能			
		50%以内	80%以内	80%超える
	評価率90%以上	a	a'	b
	評価率75%以上90%未満	a'	b	b'
評価率60%以上75%未満	b	b'	c	
評価率60%未満	b'	c	c	

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考查項目	III.出来ばえ			
	a	b	c	d
	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	塗装の均一性が良い。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	細部まできめ細やかな施工がされている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	補修箇所がない。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ケレンの施工状況が良好である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。

該当項目	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目	4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定	3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数	2項目以上評価 c	1項目以上評価 c	
	1項目以下 d	評価項目なし d	

工種 植栽工事

考查項目	II.品質					
a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

[評価対象項目]						
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	活着が促されるよう管理していることが確認できる。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	樹木などに損傷、はちくずれ等がないように保護養生を行っていることが確認できる。				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	添木をぐらつきがないように設置していることが確認できる。				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )				

「出来形測定結果のばらつき」

「判断基準」

ばらつきが規格値の50%以内

※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。

ばらつきが規格値の80%以内

ばらつきが規格値の80%超

評価率	ばらつきで判断可能			
	50%以内	80%以内	80%超える	
ばらつき	評価率90%以上	a	a'	b
	評価率75%以上90%未満	a'	b	b'
	評価率60%以上75%未満	b	b'	c
	評価率60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考查項目	III.出来ばえ			
	a	b	c	d
	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]

<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	樹木の活着状況が良い。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	支柱の取り付けが堅固である。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。

該当項目		該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目		3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定		2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数		1項目以上評価 c	
		評価項目なし d	





工 種 下水道工事

考查項目		II.品質						
a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目]		使用する材料の種類、品質等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 管渠止において止水滑材や接着剤等のはみ出し等がないことが確認できる。 推進管の裏込め材料が充分充填されていることが確認できる。 マンホールの足掛金物が正確かつ堅固に取り付けられ、ゆるみを生じていないことが確認できる。 管渠、マンホール、インバート等からの漏水がないことが確認できる。 インバートの表面が、接続管の直径、管底に合わせて滑らかに仕上がっていることが確認できる。 管渠、取り付け管等の目立った屈曲や沈下がないことが確認できる。 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 構造物周辺の締め固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 舗装復旧工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 縁石・柵・標識等の道路附属物の復旧が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 その他(理由: )			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合はC評価とする。						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内							
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超							
評価率		評価率 評価率90%以上 評価率75%以上90%未満 評価率60%以上75%未満 評価率60%未満		ばらつきで判断可能				
ばらつき				50%以内	80%以内	80%超える		
評定				a	a'	b		
点数				a'	b	b'		
				b	b'	c		
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。								
考查項目		III.出来ばえ						
a	b	c	d					
優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている					
[評価対象項目]								
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	仕上げが良い。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	通りが良い。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工管理記録等から、不可視部分のできばえの良さがうかがえる。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	既設構造物とのすりつけが良い。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	埋戻し及び路面復旧の状態が良い。						
該当項目		該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合				
評価項目		4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c				
評定		3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d				
点数		2項目以上評価 c	1項目以上評価 c					
		1項目以下 d	評価項目なし d					

工種 水道工事

考查項目		Ⅱ.品質				
a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

[評価対象項目]		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			設計図書に基づく材料が適正部分に使用されていることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			配水管の接続が適切、確実に行われていることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			管洗浄及び通水を適切、確実に行なわれていることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			新設管と地下埋設物との離れが適正であることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			設計図書に基づく埋設深さ、占用位置を確保していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			水圧試験は基準値を満たしていることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			掘削、埋戻し、土留の方法が仕様書のとおり実施されていることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			埋戻しにおいて、締め固めが適切に実施されており、工事終了後の沈下が見られないことが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			舗装復旧工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			仕様書で定められている品質管理が実施されていることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			構造物周辺の締め固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			その他(理由: )

[出来形測定結果のばらつき]		[判断基準]			
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。			
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%以内				
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%超				
評価率	ばらつき	ばらつきで判断可能			
		50%以内	80%以内	80%超える	
評定	点数	評価率90%以上	a	a'	b
		評価率75%以上90%未満	a'	b	b'
		評価率60%以上75%未満	b	b'	c
		評価率60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考查項目		Ⅲ.出来ばえ			
------	--	--------	--	--	--

a	b	c	d
優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	配水管等の位置、標示がなされている。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	仕切り弁筐、各種弁室等とのすりつけが良い。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	施工記録等から、不可視部分のできばえの良さがうかがえる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	舗装復旧工、道路付属物の復旧が良い。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	配管の通りが良い。

該当項目	評価項目	評定	点数	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
				4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
				3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d
				2項目以上評価 c	1項目以上評価 c	
				1項目以下 d	評価項目なし d	

工種 管水路工事

考査項目	II.品質					
a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

[評価対象項目]						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	材料の品質が証明書類で確認できる。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管及び付属品は、設計図書の様に基づき適切に保管されていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	設計図書に示された掘削断面が確保され、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管の布設にあたり、標高、中心線、配管延長が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管体の接合は、設計図書に基づき施工していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管の下部、側部の締め固めが設計図書に定められた条件で施工していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	配管作業で管内部への土砂等の流入防止に対する措置をしていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管の吊り込み、据付は十分な注意を払っていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質(強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	通水試験(継ぎ目、水張り、水圧)が、設計図書に基づき行っていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )				

	[出来形測定結果のばらつき]	[判断基準]					
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。					
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超						
評価率			ばらつきで判断可能				
ばらつき			50%以内	80%以内	80%超える		
評定							
点数							
			評価率	評価率90%以上	a	a'	b
				評価率75%以上90%未満	a'	b	b'
				評価率60%以上75%未満	b	b'	c
				評価率60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考査項目	III.出来ばえ			
	a	b	c	d
	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	埋め戻しに凹凸がなく仕上がりが良い。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	周辺地盤とのすりつけが良い。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	附帯構造物にもきめ細やかな施工がされている。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管内に土砂、異物及び損傷、汚れがない。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。		

該当項目		該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目		4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定		3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数		2項目以上評価 c	1項目以上評価 c	
		1項目以下 d	評価項目なし d	

工種 防護柵(網)工事

考査項目	II.品質						
	a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

[評価対象項目]		□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 □品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響がないよう施工していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		ペイント式(常温式)区画線にシンナーを使用する場合、使用量が10%以下であることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		区画線の施工にあたって、設置路面の水分、泥、砂じん及びほりを取り除いて行っていることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		区画線を消去の場合、標示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )	

[出来形測定結果のばらつき]		[判断基準]			
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。			
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%以内				
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%超				
評価率		ばらつきで判断可能			
ばらつき		50%以内	80%以内	80%超える	
評定		評価率90%以上	a	a'	b
点数		評価率75%以上90%未満	a'	b	b'
		評価率60%以上75%未満	b	b'	c
		評価率60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考査項目	III.出来ばえ			
	a	b	c	d
	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	通りが良い。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	端部処理が良い。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	部材表面に傷、錆がない。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	既設構造物とのすりつけが良い。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	きめ細やかな施工がなされている。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。

該当項目	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目	5項目以上評価 a	4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定	4項目以上評価 b	3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数	3項目以上評価 c	2項目以上評価 c	1項目以上評価 c	
	2項目以下 d	1項目以下 d	評価項目なし d	

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 区画線工事

考査項目		II. 品質						
a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響がないよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線にシンナーを使用する場合、使用量が10%以下であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって、設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、標示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内							
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超							
評価率		ばらつきで判断可能						
ばらつき		50%以内	80%以内	80%超える				
評定		評価率90%以上	a	a'	b			
点数		評価率75%以上90%未満	a'	b	b'			
		評価率60%以上75%未満	b	b'	c			
		評価率60%未満	b'	c	c			
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。								
考査項目		III. 出来ばえ						
		a	b	c	d			
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている			
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。						
該当項目		該当項目が5項目の場合		該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合			
評価項目		4項目以上評価	a	3項目以上評価	a	1項目以上評価		
評定		3項目以上評価	b	2項目以上評価	b	評価項目なし		
点数		2項目以上評価	c	1項目以上評価	c	d		
		1項目以下	d	評価項目なし	d			

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 標識工事

Ⅱ.品質						
a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

[評価対象項目]		□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 □品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響がないよう施工していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		ペイント式(常温式)区画線にシンナーを使用する場合、使用量が10%以下であることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		区画線の施工にあたって設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		区画線を消去の場合、標示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )	

「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」		
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。		
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%以内			
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%超			
評価率		ばらつきで判断可能		
ばらつき		50%以内	80%以内	80%超える
評定		評価率90%以上 a	a'	b
点数		評価率75%以上90%未満 a'	b	b'
		評価率60%以上75%未満 b	b'	c
		評価率60%未満 b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

Ⅲ.出来ばえ		a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	設置位置に配慮がある。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	標識板の向き並びに角度及びその支柱の通りが良い。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	標識板の支柱に変色がない。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	支柱基礎が入念に埋め戻されている。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。

該当項目		該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目		4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定		3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数		2項目以上評価 c	1項目以上評価 c	
		1項目以下 d	評価項目なし d	

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 電気通信設備工事

考査項目	II. 品質						
	a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

[評価対象項目]		□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 □品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		製作着事前に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		地中電線路等は適切な深さ及び間隔で配置されている。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき配置されている。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合がないことが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認ができる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認ができる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		設備全体についての取扱説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>		設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )	

	「出来形測定結果のばらつき」	「判断基準」
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%以内	
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%超	
評価率		
ばらつき		
評定		
点数		

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考査項目	III. 出来ばえ			
	a	b	c	d
	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	きめ細やかな施工がなされている。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。

該当項目	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目	5項目以上評価 a	4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定	4項目以上評価 b	3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数	3項目以上評価 c	2項目以上評価 c	1項目以上評価 c	
	2項目以下 d	1項目以下 d	評価項目なし d	

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工 種 施設機械設備工事(用水排水ポンプ・水門設備・除塵設備・鋼製付属品)

考査項目	II.品質					
a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	材料の品質が証明書類で確認できる。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	塗装の品質管理について、設計図書に示すとおり施工していることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	据付基準線及び基準高は設計図書のとおり施工していることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	配電盤類の関係諸基準に基づき各種試験を行っていることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	操作制御設備について操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、正常に動作したことが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能は、試験成績書類が提出され品質確認ができる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	電線類の接続部が適切に処理されていることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	小配管、電気配線、配管が承諾図書の通り敷設されていることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	設備の取扱説明書は、わかりやすく工夫されていることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	取扱説明書には、部品等の点検及び交換方法、消耗品リスト等が整備されている。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	設備構造や機器の配置は、保守・点検作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	基礎ボルトは承諾図書のとおり配置され、適切に締付を行っていることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	シーケンス(操作手順)に従い正常に動作したことが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ビット内の電線類は行き先札が取り付けられ整然と配置されている。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地中電線路等は適切な深さ及び間隔で配置されていることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき配置されていることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	溶接の品質管理について、設計図書に示すとおり施工していることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	二次コンクリートの配合試験等を実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	バルブ類の平時の状態を示すラベルなどを見やすい状態で表示されていることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	計器類には、運転時の適用範囲が見やすく表示されていることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	回転部や高温部等の危険箇所には、表示又は防護をしていることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )	

<input type="checkbox"/>	「出来形測定結果のばらつき」	「判断基準」			
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にC評価とする。			
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内				
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超				
評価率		ばらつきで判断可能			
ばらつき		50%以内			
評定		80%以内			
点数		80%超える			
		評価率90%以上	a	a'	b
		評価率75%以上90%未満	a'	b	b'
		評価率60%以上75%未満	b	b'	c
		評価率60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考査項目	III.出来ばえ			
	a	b	c	d
	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	主設備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	きめ細やかな施工がなされている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	溶接、塗装、組立の均一性が良い。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	傷、錆、補修痕跡がない。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。

該当項目	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目	5項目以上評価 a	4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定	4項目以上評価 b	3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数	3項目以上評価 c	2項目以上評価 c	1項目以上評価 c	
	2項目以下 d	1項目以下 d	評価項目なし d	



工種 維持工事

考査項目		II.品質				
a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

[評価対象項目:共通]		使用する材料の品質・形状が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 工事監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。 理由( ) 理由( ) 理由( ) 理由( )	□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>			

「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」		
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。		
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%以内			
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%超			

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%超える
評価率	評価率90%以上	a	a'	b
	評価率75%以上90%未満	a'	b	b'
	評価率60%以上75%未満	b	b'	c
	評価率60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考査項目		III.出来ばえ			
		a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]		小構造物等にも細心の注意が払われている。 きめ細やかな施工がなされている。 既設構造物とのすりつけが良い。 全体的な美観が良い。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	

該当項目		該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目		3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定		2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数		1項目以上評価 c	
		評価項目なし d	

工種 修繕工事

考査項目	II.品質					
a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)						
[評価対象項目:共通]				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	使用する材料の品質・形状が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	工事監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	理由( )				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	理由( )				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	理由( )				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	理由( )				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	理由( )				

[出来形測定結果のばらつき]		[判断基準]			
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。			
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%以内				
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%超				
評価率		ばらつきで判断可能			
ばらつき		50%以内	80%以内	80%超える	
評定		評価率90%以上	a	a'	b
点数		評価率75%以上90%未満	a'	b	b'
		評価率60%以上75%未満	b	b'	c
		評価率60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考査項目	III.出来ばえ			
	a	b	c	d
	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/> 小構造物等にも細心の注意が払われている。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。

該当項目		該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目		3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定		2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数		1項目以上評価 c	
		評価項目なし d	

工 種 暗渠排水工事

考査項目	II.品質						
	a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

[評価対象項目]							<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	材料の品質が証明書類で確認できる。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管内に土砂・泥水が入らないように施工していることが確認できる。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工に先立ち、各ほ場の吸水渠や集水渠の掘削深・勾配の計画したものを監督員の承諾を受け、計画とおりに行っていることが確認できる。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	渠底部に凹凸や蛇行がなく、流下勾配が確保されていることが確認できる。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	吸水渠、集水渠の掘削で設計図書の仕様に示す最低埋設深が確認できる。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	湛水、湧水がある場合、適当な水切り等を設けていることが確認できる。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管の接続及び異形管部への接続が適切に行っていることが確認できる。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	疎水材は管敷設後すみやかに投入され、管のずれや土砂の混入がないことが確認できる。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	水閘・落口工の埋め戻しは、適切に施工していることが確認できる。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管路の埋め戻しは、適切な状態で行っていることが確認できる。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由: )						

	「出来形測定結果のばらつき」	「判断基準」					
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。					
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超						
評価率				ばらつきで判断可能			
ばらつき				50%以内	80%以内	80%超える	
評定				a	a'	b	
点数				a'	b	b'	
				b	b'	c	
				b'	c	c	

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考査項目	III.出来ばえ			
	a	b	c	d
	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	水閘・落口工の仕上げが良い。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	附帯明渠等の法面仕上げが良く、通りも良い。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	既設排水路等とのすりつけが良い。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工管理記録など不可視部分の出来ばえの良さが伺える。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。		

該当項目		該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目		4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定		3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数		2項目以上評価 c	1項目以上評価 c	
		1項目以下 d	評価項目なし d	





